

# 遠賀

No.155 2019. 8.10

発行／福岡県遠賀町議会

議会だより



楽しいマージャンゲーム

6月13日

遠賀川公民館で行われた区福祉ネットワーク主催の健康長寿講習会の一環として、マージャンゲームがありました。驚いたのはパイの大きさです。大人の手のひら一杯もあり、テーブルも長椅子4脚を1つにして、その上にマットを張りパイを並べるだけでテーブル一杯になりました。

町社会福祉協議会の指導のもと、参加者はゲームに夢中になり楽しい時間を過ごされていました。

## 6月定例会

条例制定・補正予算など

・・・ 2

議会ニュース（委員会レポート）

・・・ 3

一般質問

・・・ 4

議会広報モ二ター決定

・・・ 6



6月定例会は、6月5日から14日までの10日間開催されました。  
議案は、条例制定、令和元年度補正予算など10件が上程され、慎重審議を行いました。

## 条例制定

森林環境譲与税基金条例の制定について

(賛成多数可決)

森林の有する公益的機能の維持増進の重要性に鑑み、森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てるため、遠賀町森林環境譲与税基金を設置するもの。

## 契約

(万円未満四捨五入)

広渡小学校トイレ改修工事請負契約の締結

(全員一致可決)

広渡小学校トイレ改修工事請負契約を締結するもの。

## 条例改正

災害弔慰金及び見舞金に関する条例の一部改正について

(全員一致可決)

遠賀町災害弔慰金及び見舞金に関する条例の一部を次のように改正する。

町内で発生した災害による住家の被害世帯に対して贈る災害見舞金の規

遠賀南中学校トイレ改修工事請負契約を締結するもの。

▽入札の方法

指名競争入札

▽契約金額

7458万円

▽契約の相手方

拓進建設株式会社

▽工期

令和元年10月31日



改修が待ち望まれる南中学校トイレ

▽契約金額

2893万円

▽契約の相手方

愛知ポンプ工業株式会社

社北九州営業所

▽納期

令和2年1月31日

令和元年度  
**一般会計補正予算**  
1億2713万円増額  
(万円未満四捨五入)

(賛成多数可決)

第1回目の補正予算は、1億2713万円を増額し、予算規模は73億5643万円になりました。

### 【主なもの】

プレミアム付商品券負担金 1億円

消費税の引き上げが家計に与える影響を緩和するとともに、地域の消費を下支えするために、住民税非課税の方、3歳未満の子どもがいる世帯を対象にプレミアム付商品券を発行するもの。

備品購入費

260万円

小中学校5カ所に、投

光器、発電機、マット、

コードリール等を購入す

るもの。

職員手当等

574万円

職員1人の退職による

退職手当として支給する

もの。

消防団員退職報償費

218万円

平成30年度末で退団し

た消防団員6人分の退職

報償金として計上するもの。



設備が充実する体育センター

体育センター用備品購入費 677万円

ランニングマシン3台、

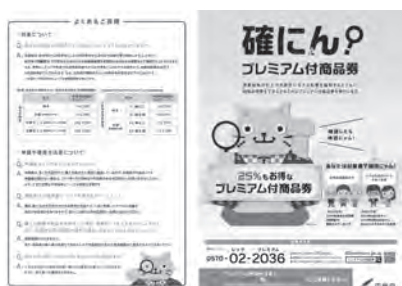
アセントトレナー2台、

レッグプレス1台を購入

するもの。

子ども・子育て支援システム構築業務委託料 358万円

3歳から5歳の幼児教育費、0歳から2歳の子どものいる非課税世帯の保育費無償化にともないシステム改修するもの。



国が発行するプレミアム付商品券

# 賛否が分かれた議案

(○：賛成 ▲：反対 欠：欠席)

| 議席番号      |                       | 1   | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13   |
|-----------|-----------------------|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|
| 会議名       | 議案名                   | 議員名 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |      |
| 6月<br>定例会 | 遠賀町森林環境譲与税基金条例の制定について | 萩本  | 中野 | 舩添 | 萩尾 | 二村 | 加藤 | 浜岡 | 田代 | 仲摩 | 濱田 | 平見 | 織田 | 仲野   |
|           | 令和元年度遠賀町一般会計補正予算（第1号） | ○   | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ▲  | ○  | ○  | ○  | ○  | （議長） |

※ 全員一致の議案は除いています。



## 委員会レポート （遠賀川駅南開発事業・基地周辺対策特別委員会）

駅南地区開発事業についての説明を受けました

令和元年5月14日（第1回）、6月10日（第2回）、

役場内において、遠賀川駅南開発事業特別委員会が開催されました。

駅南地区の土地区画整理事業を進める上では、組合は事業計画案と概算事業費の決定および関係権利者の同意の上、本組合設立に向けた詳細な測量設計を経て組合の設立認可申請、認可の公告後に工事着手と、多くの段階を踏む必要があります。

また、事業の進捗に合わせて町が施工する工事が必要となります。そこで、当特別委員会としては個々の内容について、細やかかつ慎重な議論を行っています。

第1回では、駅周辺都市整備推進室より、町が施工する工事についての

事業費低減案の説明、収入計画およびスケジュール計画の説明を受けました。

事業費低減案については、水路工事における工法の変更による説明、交付金を活用することでの低減案の説明がありました。

収入計画については、事業着工からの歳入歳出のシミュレーションが提示されました。

第2回では、各議員より事前に提出された31問の多岐にわたる質問事項が出ました。それに対し、駅周辺都市整備推進室と慎重審議を行いました。

【質問内容の一部】  
●道路設計変更に伴う安全性の確保について  
●資金確保の方策について  
●人口増加計算の積算根拠について

抛について

●県内市町村での区画整理後の人口・歳入増加の状況について

●地盤対策工法の詳細について

●事業費を低減するため採用予定の新工法の耐久性について

駅南開発は、本町の将来を大きく左右する事業となります。事業費についても高額となります。今後継続的に特別委員会を開催し、議論を重ね、研鑽を積み、議会として、しっかりとチェック機能を果たしていくことに努めます。



駅南地区の未利用地

芦屋基地滑走路延長工事と飛来塩分調査の経過説明を受けました

防潮柵工事の途中経過と飛来塩分調査の報告を受けました。

令和元年6月14日、基地周辺対策特別委員会が開催され、町から芦屋基地の滑走路延長工事と、飛来塩分調査に関する経過報告を受けました。

滑走路を延長することで、救難機により多くの燃料を搭載でき、広範囲での救難活動が可能になるため、芦屋基地の滑走路延長工事は、長年協議を進めてきました。

近隣の農家からは「滑走路延長で防風林を伐採するため、海側から飛来する塩分により、農作物に被害が出るのではないか」との懸念があり、飛来塩分を防ぐ防潮柵の設置と、飛来塩分調査を継続的に行うことで、地域住民の理解を得た上で、滑走路延長工事が決定した経緯があります。

今回の説明では、滑走路延長工事に先立ち行う、



全議員で議論する特別委員会の様子



## 防災の場での女性の視点が 反映される体制づくりは



自主防災組織等に参画してもらう  
環境づくりを目指していきたい



はぎもと えつこ  
萩本 悦子



講演会は、  
防災力アップの大き  
な力です

女性視点が反映さ  
れる体制づくりは

**議員** 地域で中心となつて防災活動を行っているのは圧倒的に男性が多いという現実があり、男性目線の防災思考になりがちとよくいわれている。そこで本町における防災（減災）の場での女性の視点が反映される体制づくりはどのように整備するのか。

**町長** 女性の方を地域の自主防災組織等に参加してもらい、意見・意思を伝えることができる環境づくりを目指したい。

**議員** 平成30年度の実施計画進捗状況の中では、女性の視点が反映される取り組みとして、「防災会議での女性の登用」「自主防災連絡会議への女性の登用」「備蓄品の選定」の記載があるが、女性の視点を一番必要とする「避難所運営」についての取り組みはどのように行っているのか。

**総務課長** 具体的には記述はないが、実際には先進地の事例等は事務局で入手している。

避難所運営については行政の限界があるので、自主防災組織の女性の方にも意見を伺い、課題を集約しているところだ。

**議員** 避難所の開設・運営については、平時から考えておかなければならぬ大きな課題だ。

**町長** 実施計画進捗状況の中では、具体的な取り組みが見えない。具体的な取り組みを説明していただきたい。

**町長** 昨年7月の豪雨の際、避難所に避難された女性の方々からもご意見を伺い、理解もしている。ただ地域における部分に関しては自主防災組織の中で、男女共同参画という観点を含めた中で女性の方々に参画していただくという環境づくりを行っていきたい。

また男女共同参画と防災と一緒に取り組む先進地の事例を参考にしながら、示していければと思っているが、現状ではそこまで至っていない。

**議員** 今年、2人の職員が防災士の資格を取得する予定だが、そのうちの1人についてはぜひ女性を対象としていただきたい。

**町長** 職員としての部分で「防災士」という形で捉えているので、自らが手を挙げて資格を取得したいということであればぜひ取得してもらいたいという形になるだろうと思う。

そこは男性、女性を問わずということ、防災士2人と考えている。





た しろ じゅん じ  
田代 順二



## 冷水機を設置して欲しいと いう要望にどう考えるのか



安心安全であるか衛生面の観点か  
ら冷水機の設置は考えていない



遠賀中学校に設置してある冷水機

### 冷水機設置の要望 にどう考えるのか

**議員** 冷水機を設置して欲しいという要望にどう考えるのか。

**教育長** 熱中症対策として小まめな水分補給は欠かせない。冷水機が身近に設置されていると、すぐに水分補給ができて便利である。しかし、安心で安全であるかという衛生面が心配だ。小中学校は貯水式で夏場は残留塩素が消失する可能性と、冷水機は雑菌の繁殖を招く心配があり、児童生徒の健康面への安全性に不安を感じる。衛生面の観点からも、新たな冷水機の設置は考えていない。

**議員** 小中学校体育館の空調設備設置の考えは。

**教育長** 小中学校の体育館は、授業や部活動等で人の出入りも多いため、一定の温度に保つことが困難であり、その間、常に空調設備がフル稼働する

ため莫大な消費電力となり、毎年の維持費が高額になる。したがって、財源措置も十分検討し、費用対効果も考える必要がある。そのため、早期に対応することは難しい。

### 国保「赤字削減実施」 にどう考える

**議員** 政府は令和5年度までに、法定外繰入の解消等「赤字削減」を実施するよう指示している。これについての考えは。

**町長** 国保運営方針では、計画期間を令和6年3月末までの6年間と定め、一般会計から法定外繰入を行っている市町村においては、必要な対策を講じること、医療費の平準化を図り、中長期的な視点で保険料の均一化を図ることが定められている。本町では、今年度に国保財政運営健全化計画を策定し、令和2年度から適正な保険料率の検討を図り、一般会計からの繰

### 幼児教育・保育の 無償化について

**議員** 入所希望者が増加した場合の対策は。

**町長** 幼稚園は現在、町内に1つあり、定員240人、児童数201人で今後も入園は可能だ。保育所は町内に3つあり、各利用定数は140人、弾力的運営により、定数20%増の160人程度まで受け入れをお願いしており、5月末で合計462人だ。しかし現在、待機児童が9人発生している。今後、入所希望者には預かり保育を活用しながらの幼稚園利用を改めて説明し、待機児童解消に努めたい。

※この他にも、「生活保護世帯へのエアコン設置助成」、「就学援助制度」について質問しました。

おながレガッタ  
全力で漕ぎました

令和元年5月25日、26日に、遠賀川漕艇場にて「第21回おながレガッタ」が開催されました。

本議会チームは、25日に行われたオープン男子の部（町内外事業所などの対抗戦）に出場しました。当日は天候に恵まれ、波も高くなく、コースコンディションも良好でした。

今回は、新しく議員になったメンバーを中心にチームを組んで大会に臨

みました。練習期間が短かったのでレースの結果が心配されましたが、予選は1位となり、準決勝に進出しました。準決勝は残念ながら敗退し、念願の決勝進出はなりませんでしたが、今年も郡内3町の議会チームにも参加していただき、待機するテントの中では他町の議員との交流や親睦も深められ、有意義な1日となりました。大会の目的として、「ボート競技を通じ、遠賀川の豊かな自然に親しみ、

参加者相互の交流と親睦を深めるとともに、町民の健康増進及び活力あるまちづくりに寄与すること」とあります。議会としても町民と力を合わせ、さらにレガッタ大会が普及するように活動していきます。



緊張するスタートの一瞬

### 町内一斉避難訓練

令和元年6月2日、町内一斉避難訓練が、全自治区で、実施されました。今回の訓練は、遠賀川中間水位観測所での避難危険水位が5mに到達したという想定のもとに、議員全員が各地区の避難訓練に参加し、本町議会も緊急連絡網で議会災害対策本部に集合した後、各地区に戻り避難所運営に携わりました。

避難所では、高齢者から幼児まで、多くの方が参加されていましたが、食料・水・常備薬などの非常時持ち出し袋を持つてこられた方は少なかったようです。各地区では炊き出しをしたり、非常食の試食がおこなわれていました。炊き出し等には時間が必要なため、「自助」「共助」の観点から、非常時持ち出し袋を常に備えておく必要があると考えさせられました。

## これから1年間お世話になります 議会広報モニター決定

議会だよりNo.153で募集しました議会広報モニターは、下記の5人の皆さんに決定し、5月27日に委嘱状を交付しました。これから1年間よろしくお願いします。



|    |            |
|----|------------|
| 藤岡 | ひとみさん（新町）  |
| 中野 | 茂さん（別府）    |
| 森田 | 誠之助さん（遠賀川） |
| 上野 | 芳枝さん（別府）   |
| 筋田 | かよ子さん（上別府） |

### 遠賀議会だより

発行責任者

議長 仲野 新三郎

議会広報 常任委員会

委員長 田代 順二

副委員長 仲摩 靖浩

委員 舩添 博孝

萩尾 修身

二村 誠司

平見 光司

**お気軽に傍聴にお越しください。**  
 9月です  
 次回の定例会は  
 詳しい日程は、8月下旬に遠賀町ホームページ  
 (http://www.town.onaga.lg.jp/) でお知らせします。  
 本会議の様子は、以下の場所でライブ中継を行います。  
 遠賀町役場・遠賀町中央公民館・ふれあいの里センター・駅前サービスセンター  
 ※遠賀町ホームページからも、視聴することができます。

### あ と が き

4月に町議会議員選挙が行われ、初議会が開かれ、新広報常任委員会で作成する初めての「議会だより」です。

5月には新しい広報モニター15人との連絡会議があり、要望・意見も多く出されました。それらもよく検討してより良い紙面づくりに生かしていきたいと思っています。

6月議会では、一般会計補正予算、広渡小学校・遠賀南中学校のトイレ改修工事請負契約の締結、水槽付消防ポンプ自動車売買契約の締結等が議決されました。

今年は記録がある中で、最も遅い梅雨入りとなりました。水害・暑さ等、全国的にも本町でも、1人の犠牲者も出さない対策が求められます。

田代 順二